



亀田郷土地改良区
新潟県新潟市江南区東早通1丁目2番25号
〒950-0148 TEL 025 (381) 2131 FAX 025 (382) 6756
ホームページ <http://www.kamedagou.jp>

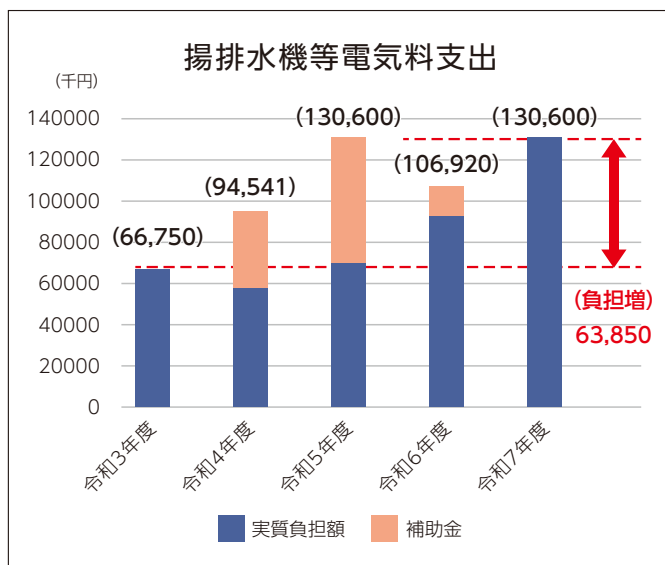
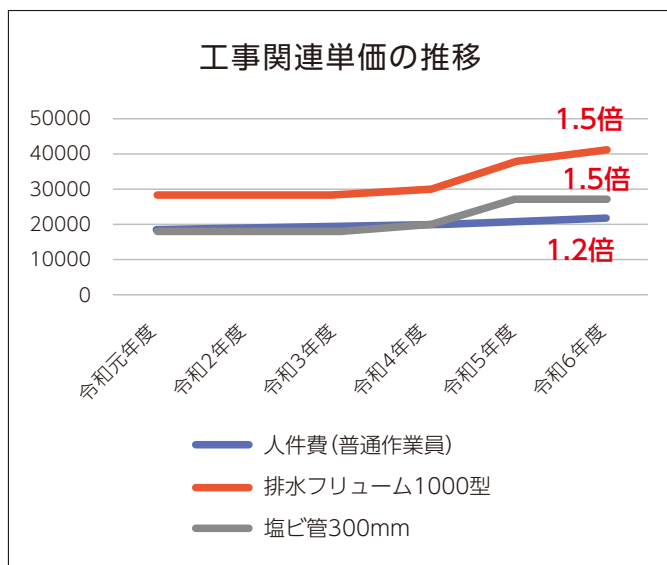
発行責任者
理事長 阿部 徳 威

● 亀田郷土地改良区シンボルカラー ● 農地 ● 水をイメージ



賦課金値上げにご理解ください

土地改良区の運営は、組合員の皆様から徴収する賦課金で賄われています。令和4年から続く電気料金高騰は、用水排水にポンプ運転を必要とする当改良区では、非常に大きな負担となっています。この間、組合員の皆様から揚水機場の運転時間短縮にご協力いただき、また国県市の補助金がありましたので、必要最小限の基金を繰り入れることで改良区運営を行ってきました。しかしながら、令和7年度以降は国県市の補助は見込めない状況ですし、ポンプの運転時間削減も限界だという声を多く聞きます。また工事関連単価もこの2年で人件費で1.2倍、資材費で1.5倍に値上がりしました。そういった状況で、施設の更新事業や突然の災害対応などに充てるための基金を毎年の電気料に補填していくことは、この先の改良区運営の継続が危ぶまれることになりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。



※令和7年度は最も高かった令和5年度並みで計上した場合

賦課金値上げの内容

共通賦課金

令和7年度
田：11,500円
畑：2,875円



令和8年度
田：12,500円
畑：3,125円



令和9年度
田：13,500円
畑：3,375円

令和7年度は共通賦課金を据え置き組合員への説明期間とし、令和8年度、9年度でそれぞれ1千円値上げする計画です。引き続き経費削減に努めてまいりますので、組合員の皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

賦課金値上げの検討経過

令和6年3月1日	亀田郷だより 新理事長就任あいさつ 事業地元負担金、電気代高騰、工事費値上げ、人件費上昇で、将来、組合員から負担をお願いすることに言及。	
令和6年3月8日	通常総代会答弁 (総代質問) 基金が枯渇する前に財政再建計画を示して、賦課金の増額は最終手段、経費節減等の対策を徹底し、然るべきときに備え組合員に対応策を十分説明。 (理事長) 令和5年度決算を見ながら理事会で検討する。	
令和6年5月29日	工区長会議 賦課金値上げの是非を工区役員会等で意見集約することを申し合わせ。	
令和6年6月	賦課金値上げに関する工区意向調査を実施	
令和6年7月29日	工区長会議(意向調査結果) 賦課金現状のままで支出削減 3工区 支出削減で足りない分を賦課金値上げ 6工区	
令和6年10月28日	総務部会(理事) 令和7年度賦課金値上げは難しい状況だが、今後煮詰めていくことで閉会。	
令和6年12月20日	総務部会(理事) 再度賦課金の検討を行い、支出削減を示したうえで、令和7年度賦課金をあげることで合意。3月総代会に上程出来るように各工区で代議員会で承認を得る。	
令和7年1月10日 ～1月27日	工区代議員会等の説明会 賦課金値上げについては大筋で理解を得る。ただし組合員への周知のために一定の期間が必要。	
令和7年1月28日	総務部会(理事) 賦課金の値上げ幅は2000円とし、令和8年度・令和9年度の2カ年で実施。 令和7年度は据え置きとし組合員への周知の時間を十分にとる。	
令和7年3月5日	理事会	令和8年度、令和9年度の賦課金値上げ計画を議決予定
令和7年3月14日	通常総代会	令和8年度、令和9年度の賦課金値上げ計画を議決予定

これまでの支出削減と基金推移

主な支出削減

職員数削減 H23 58(68) → R6 43(59)
※() は臨時職員を含む

役員総代報酬削減・総代定数 (67 → 40)

揚水機場間断運転・夜間停止・時間短縮

基金推移

平成25年度以降、基金の減少に歯止めがかかり横ばいが続いていますが、毎年の電気料高騰分に充てた場合、将来、基金は底をつきます。

